



OVER
AND
OVER

LAIA BASCIE
SCINTECIRCHIO
ROICINAPOL

CUCUMIS

二あむ

お手にとっていただき、ありがとうございます。
こちらはロイヌエド、成人向け同人マンガです。

ロイエドの初心に戻って、レポートを届けに次巻の所に戻ってくるエド。
同人ならではの設定として、すでに肉体的関係あり。
でも同片思い。
エドはまだイシュバールの事を申附に聞いていません。

いつもの事ながら、やりたい放題です！
しばし、お付き合い下さい。

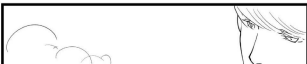
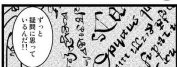
54894

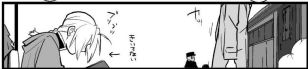
この駅から
セントラルまで
一時間半だけど
オレ達は
西に向かう











手足は
内戦で失って
機械足という
事だか：

鋼の研究している
錬金術だったら
君に生身の手足を
つけられる

何て
言った？

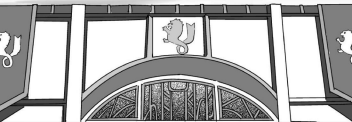
錬金術の
話が出来て
楽しかった

よければ
ここに連絡
してくれよ

それよりも
珍しい書物も
ある

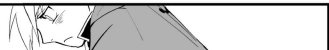
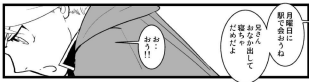






12

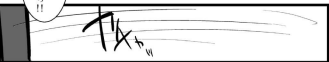


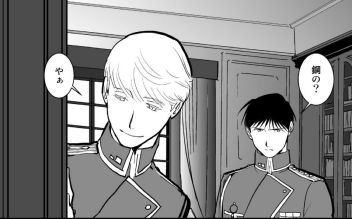
















小さい頃は
大泣きして
逃げ回って
たんですけど

探血、
苦手で……

オファタロに
すっかりしろうつて
言われて
頑張っていました



親の言うことは
きかないとな



今日はオレが
運転しなくて
いいんですか？

こそ
中尉さま

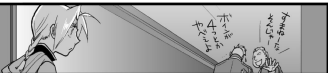
お前は
健康診断
だろう？



週末から
月曜まで
休むだけだ

大佐
明日から
休暇つすよね





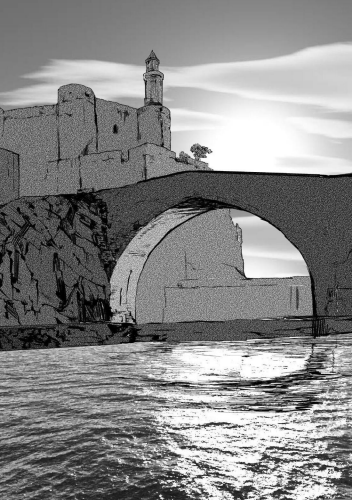


見おぼろ
ある所だけと











外側は、
古い物を
そのまま
使っているが、





駅で、君が
あの本を読んで
いるのを見て
驚いたよ







ここでは
タレタから
亡命してきた
錬金術師も
働いている



キメラの
研究では
あの国が
一番だ



キメラ？

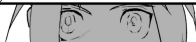
ああ、
そうだよ



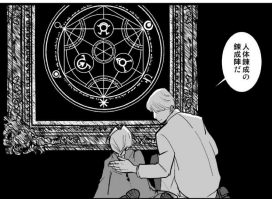


錬金術関連の
骨董だ













近寄んな！



大佐が
味わってるものを
盗しめないのは
残念だが……



鐘の弟が
研究材料に
されるのは
気の毒だなあ



素晴らしい
鐘成だねえ

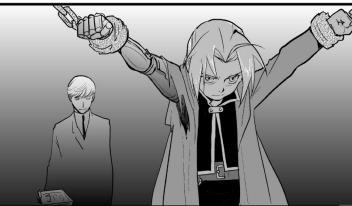


等価交換だよ



頭がいい子は
話が早い

ふふふ



さっさと
済ませろ



しかし
機械の手足は
無粋だな



可愛いねえ





ちゃんと
動つんだ

くそ

いいオモチヤ
だよねえ

あ

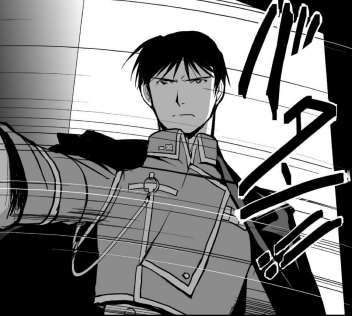
くそっ

大佐は
どんなふう
に君を可愛がる?

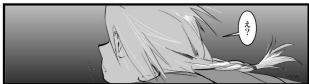
……うあっ

もこ
……だめ

歌しいの?











話を
きけよ!!

アルが!!

あいつを
どうにかしろ!!

キャブラ少佐が
人体錬成のことを
かぎつけて

：身体で
どうにかしようと
した訳か





こんな
状態で
何を言

それは
あいつが

あ

...いやだ



すんなり
くわえ込んだ
じゃないか





...私だけの

君は
私の
ものだ







傷つけたら
困るよ
エドワード君

さあ、
終わりだ

顔を
整えろ



まだ
融合途中なので
再生は速いが
出血が多いが



薬で多少
おとなしくして
くれるかと
思ったのになあ

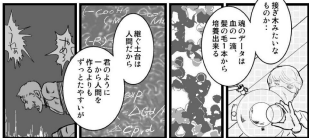
その手足で
暴れるなんて

……



こいつ
誰だ?!







まだ
疑問点は
あるよ

外見や能力は
申し分
ないのだけど

心も錬成
出来たのか

：一応、私の
命令を聞くように
操作もしてみたが



少年との関係は
珍しい事でもない

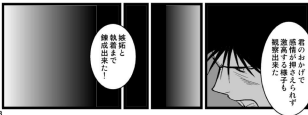
君は
綺麗で頭が良く
優しいのいい子だ



ペットには
うってつけ

来てくれて
感謝しているよ

深い関係の
人間でも疑わない
完成度だと
わかったし！



君のおかげで
感情が抑えられず
暴走する様子も
観察出来た

嫉妬と
執着まで
錬成出来た！



イシユバール戦を
見せてあげたいよ

あの時の
焰の錬金術師の
ように、國に
戻りたかった

世界を
灼き尽くす
英雄



彼のような
錬金術が使えない
僕は……

焰の錬金術師を
作ることに
したんだ



僕の錬金術で
前線に
ずらりと
焰の錬金術師を
並べられる

それを
指揮する
彼

素晴らしい
だろう？





マスタング
大佐!!

やはり
いらして
下さったの
ですね!!



...



ご覧下さい

やっと
完成しました

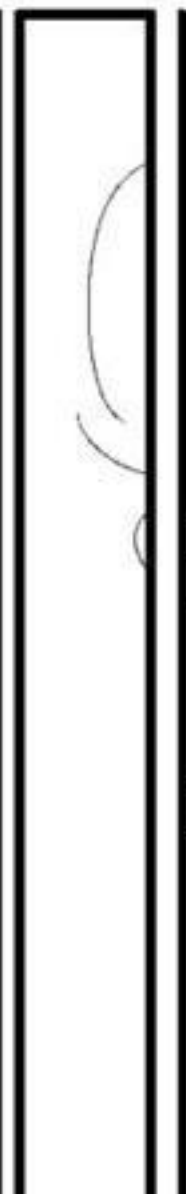
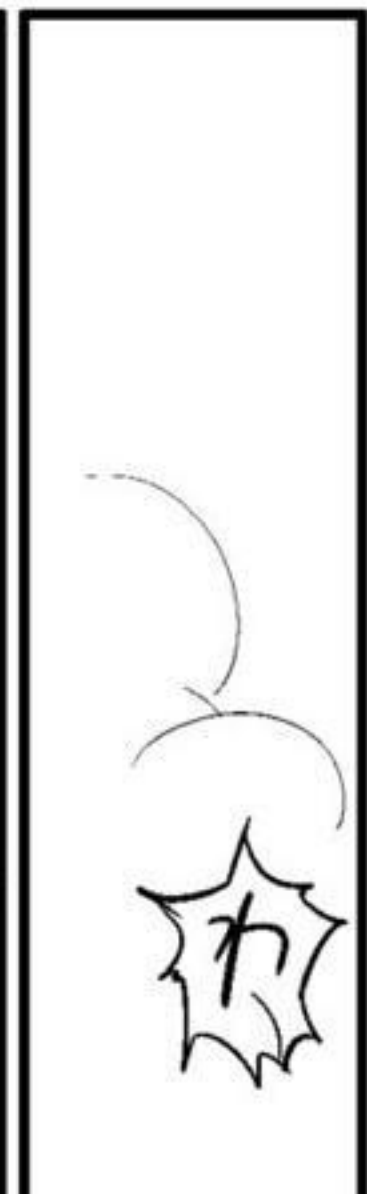
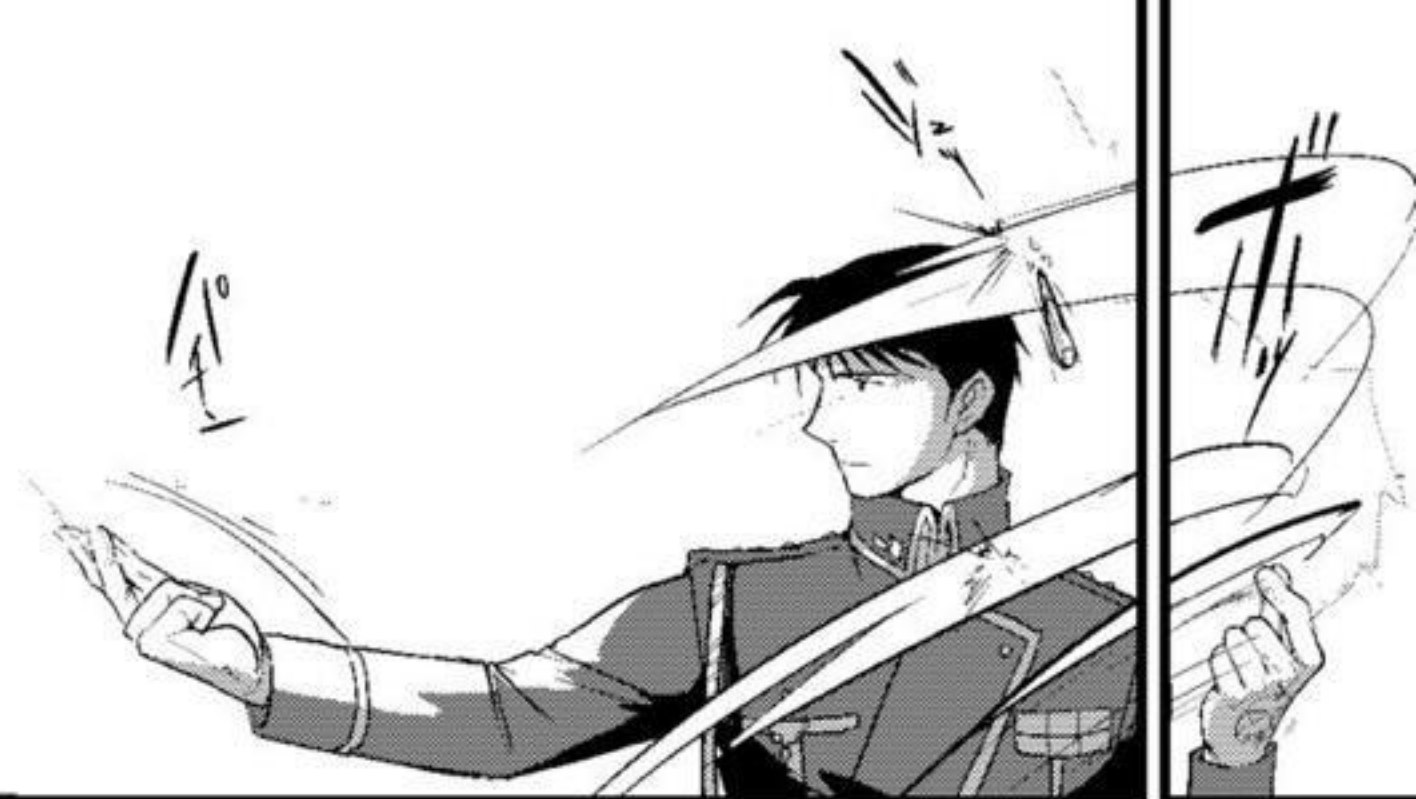
すばらしい
兵士です

あなたになら
理解して頂けると
思っていました



イシユパールで
地の錬金術を
極めた
あなたなら





邪魔な奴は
灼いた





わかってるな

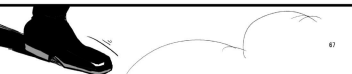
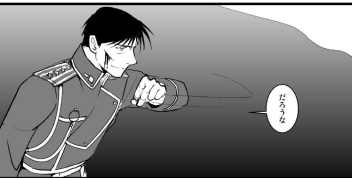
完全に
互角だ

部下の事を
考えるなら
見逃せ



二度とお前の
前には
現れない

私が
欲しいのは
こいつだけだ



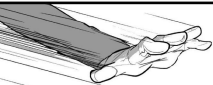




おとなしく
しろ



腕を
引っかくぞ

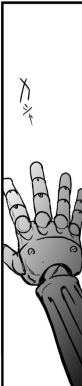


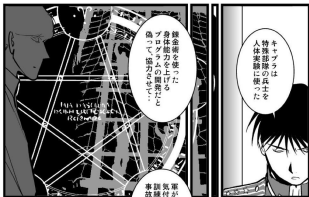














「焰の錬金術師」が
仕事をした戦場に
似すぎていた



キャプタは
それに気づいたのか、
私に接触してきた

彼と話したのは
あの時が
初めてだったな



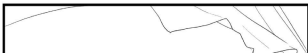
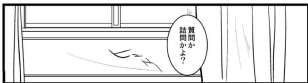
敵の上官の
ムリア連将は
キャプタの扱いに
固り固っていた



それで調査の
話が私に
まわってきた
訳だが！









The End



ありがとう
ございました。





OVER
AND
OVER

OVER AND OVER

CUCUMIS

IAIA DASCHAA
SCHECIRCHOCCE
RCICINAPCI

CUCUMIS
8/11/2012 8/16/2014
1117-1 / 11